

チャペル週報

五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。

(使徒言行録 2:1-4)



2009.5.25~5.29 No.7
関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

5月25日(月) 神 水 野 隆 一(神学部教授)
経 舟 木 讓(宗教主事)
人 大切なこと① 石 川 久 展(人間福祉学部教授)
短大 聖書物語「もう一つの物語・カインよおまえの兄弟はどこにいる」

5月26日(火) 神 平 林 孝 裕(神学部教授)
文 三 浦 啓(甲東教会伝道師)
社 春の音楽チャペル パロックアンサンブル
法 音楽チャペル ゴスペルクワイア
経 経済と人間③ 岡 田 敏 裕(経済学部准教授)
商 海外での奉仕を考えるチャペル ハビタット
教 オルガンコンサート 太宰まり(関西学院チャペルオルガニスト講師)
総 中 野 幸 紀(総合政策学部教授)

5月27日(水) 神 アジア・エキュメニカル週間を覚えて 張 仁 恵(M1)
社 出会い② 打 樋 啓 史(宗教主事)
法 Christian Morimoto Hermansen(宣教師)
経 経済と人間④ 春 井 久 志(経済学部教授)
商 山 本 俊 正(宗教主事)
人 音楽チャペル 上ヶ原フィルハーモニック
理 「先輩からのメッセージ」中 條 道 雄(総合政策学部教授)
総 Yuri Adrian Tijerino(総合政策学部准教授)
短大 岩 坂 二 規(教育学部准教授)

5月28日(木) 神 阿 部 駿一郎(M1)
文 音楽チャペル 上ヶ原フィルハーモニック
社 出会い③ 山 上 浩 嗣(社会学部教授)
法 音楽チャペル ゴスペルクワイア
経 経済と人間⑤ 前 田 高 志(経済学部教授)
商 English Chapel Richard J. Stinson(宣教師)
総 学生チャペルサポート委員会 総合政策学部学生
短大 聖和創立記念礼拝

5月29日(金) 院 木 原 桂 二(神学部大学院生)
神 山 本 俊 正(商学部宗教主事)
文 English Chapel Andreas Rusterholz(宗教主事)
経 経済と人間⑥ 井 口 泰(経済学部教授)
人 大切なこと② 中 塘 二三生(人間福祉学部教授)
教 辰 己 隆(教育学部教授)
理 音楽演奏による賛美礼拝 関西学院室内合奏団

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 午前8:20～8:40 於:ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

5月29日(金) ペンテコステを迎えるにあたって(5/31) 中 道 基 夫

◇総合政策学部早天祈祷会 毎木曜日 午前8:40～ 於:宗教主事室

ペンテコステー「答えは風が知っているだけさ」

山 本 俊 正

新緑の美しい関学のキャンパスを、心地よい風に吹かれながら歩いていると、思わず口ずさんでしまう歌があります。ボブ・ディランの「風に吹かれて」という曲です。この「風に吹かれて」という歌は、1962年、当時20歳のボブ・ディランが、作曲し、彼の代表作の1つとなった曲です。翌1963年にはピーター、ポール&マリー（P.P.M.）が、この曲を歌い、全米2位の大ヒットとなりました。そして、今に至るまで、反戦歌として、語りつがれ、歌い継がれている曲です。とても単純な歌詞とメロディーで、すぐに口ずさむことができます。歌詞の一節には、次のような詩が歌われています。

「どれだけ弾丸が飛んだら戦いは終わるのだろうか。どれだけ人が死んだら、もうたたくさんと分かるのだろうか。どれだけ人は見て見ぬ振りをして顔を背けることができるのだろうか。私の友よ、答えは風が知っているだけさ」

様々な疑問を問いかけながら、答えは風が知っているだけなのです。1960年代、人々はその詞に、当時の社会や体制への怒りを読みとったのでしょう。「風に吹かれて」は「プロテスト・ソング」と呼ばれますが、この歌が、社会運動の中で歌われ続けてきたのは、たとえすぐに答えが見つからなくとも、納得できないことには疑問を持ち、不正には憤り、それにぶつかり、苦悩し、しかし希望を失わず、答えを求め続ける大切さを伝えていたからです。

聖書はペンテコステ（聖霊降臨）の出来事を、「激しい風のような大きな音と舌の様な形の炎のようなものが、彼らの上に現れた。」と記しています。聖霊は「風」にたとえられます。空気は目に見えませんが、動き出すと風になり肌に感じます。神も見えませんが、動き出すと「聖霊」と呼ばれ、魂に働きかけます。弟子たちは、イエスのいない失望の中で折っていました。そこに激しい風が吹いたのです。絶望的な状況のただ中でも、若者が預言をし、幻を見、老人も夢を見ることが出来る日が来ることを約束したのが、ペンテコステの出来事でした。もし、弟子たちがボブ・ディランの歌を知っていたならば、「答えは風が知っているだけさ」と歌い続けたかもしれません。

（商学部宗教主事）

●チャペル・オルガニスト募集

関西学院では毎年チャペル・オルガニストを募集しており、本年は5月30日にオーディションを行います。採用されますと個人レッスンを受けることができ、チャペルの奏樂をはじめ、発表会、研修会、コンサートなどを通して、教会音楽を中心とした幅広い知識、技能を身に付けることができます。

応募方法：「募集要項」「応募用紙」を吉岡記念館事務室宗教センターまたは聖和キャンパス事務室（1号館教育学部担当）で受け取り、オーディションの応募用紙を提出してください。

☆「募集要項」「応募用紙」がダウンロードできます。

http://www.kwansei.ac.jp/c_christian/index.jsp

応募期間：5月1日（金）～28日（木）の事務室開室時間

お問い合わせ：吉岡記念館事務室宗教センター 0798-54-6018

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ヶ原キャンパスのランバス記念礼拝堂では、学生音楽団体による恒例のミニコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

（先週の休講措置により交響楽団の日程が変更となりました）

6月1日（月）関西学院大学応援団総部吹奏楽部

6月4日（木）関西学院大学交響楽団管楽アンサンブル

6月8日（月）関西学院バロックアンサンブル

6月9日（火）関西学院ハンドベルクワイア

6月11日（木）関西学院ゴスペルクワイアPower Of Voice

6月16日（火）関西学院大学交響楽団弦楽アンサンブル

6月23日（火）関西学院聖歌隊

いずれも12時50分から13時20分まで、ランバス記念礼拝堂（上ヶ原）にて。

●大阪梅田キャンパスチャペル

5月29日（金）18：00～18：20

【メッセージ】田淵 結（宗教総主事）

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員（学生証または身分証明書必要）であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協会（JOCOS）切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。